

第96期

業務報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日



はんしんキャラクター
「まつりちゃん」「だし太郎」



半田信用金庫



新美南吉の世界 キッズ絵手紙コンクール入賞作品



地域のくらしの応援団

半田信用金庫

<https://www.hanshin-ca.co.jp>

ごあいさつ



初夏の風が心地良い季節を迎え、会員の皆様方におかれましては益々清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げますとともに、ここに謹んで第96期の決算諸表ならびに事業概況をご報告申し上げます。

わが国の経済状況につきましては、緩やかな回復基調が続いており、政府の経済対策の効果もあって更なる成長が期待されています。一方、中東諸国やウクライナ情勢など地政学的なリスクや米国の関税政策・貿易問題の動向など、世界的な政治・経済情勢は極めて不確実性が高い状況にあり、わが国経済に対する影響も大きいものと考えております。

また、人手不足や原材料価格の高騰等、中小企業の経営環境は依然として厳しい状況にあるとともに、物価上昇の継続が消費マインドを下押しし、個人消費は力強さを欠いている状況です。

金融面では、日本銀行が2025年12月に金利政策を約30年ぶりとなる0.75%の水準に引き上げ、今後も日本銀行は経済・物価情勢に応じ、段階的に政策金利を引き上げる意向であり、少なくとも、金融市場や国内景気に影響を与えるものと思われる。

令和7年度は、中期経営計画「はんしん3か年計画 ～地域とともに新たな時代へ～」の2年目にあたり、「地域に必要とされる金融機関」であるために、「お客様第一主義」の徹底と、「持続的な収益力向上」の強化を目指し、基本戦略と定めた「収益力の強化」、「顧客基盤の強化」、「組織・人材力の強化」に基づく様々な施策を実践いたしました。

その結果、当金庫の業績につきましては、本業部分の業績を表す業務純益は9億69百万円となり前期比大幅に増加し、経常利益は10億83百万円、当期純利益は7億84百万円を計上することができました。

また、自己資本比率は、11.70%となりました。利益計上により自己資本が増加し、前期の11.40%から0.30ポイントの改善となりました。今後も自己資本の充実を図り、自己資本比率の向上に努めてまいります。

預金は、政策金利の変更により「金利がある世界」が一層浸透し、金利水準の高い定期預金を中心に個人預金が大幅に増加した結果、期末残高が3,396億円となり、前期から126億円増加となりました。

貸出金は、金融・保険業および医療・福祉関係への貸出金が増加したことにより、期末残高が1,484億円となり、前期から50億円の増加となりました。

令和8年度は中期経営計画「はんしん3か年計画 ～地域とともに新たな時代へ～」の最終年度となります。各施策を着実に推し進め、「地域に必要とされる金融機関」を目指し、役職員一同一層の努力を重ねてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和8年6月

理事長 古田 明典

庶務事項

1. 総代会に関する事項

令和7年6月18日通常総代会を開催し下記のとおり付議し、いずれも承認可決されました。

- ① 第95期（令和6年度）剰余金処分案承認の件
- ② 総代候補者選考委員18名選任の件
- ③ 理事7名選任の件
- ④ 監事3名選任の件
- ⑤ 退任理事に対し退職慰労金贈呈の件
- ⑥ 会員除名の件

2. 登記事項

令和8年4月20日 出資総口数 944,689口
出資の総額 472,344,500円に
令和8年3月31日変更の旨登記
いたしました。



令和7年6月13日
半田警察署より新入職員が
一日警察官の委嘱を受け、
交通安全及び特殊詐欺防止
を呼びかけました。



役職員は、営業店や駅、商業施
設にて交通安全及び特殊詐欺
防止を呼びかけました。

トピックス



令和7年9月13日
「キッズ絵手紙コンクール表彰
式・作品展」及び「はんしんこど
もまつり」を開催しました。



令和7年12月3日
乙川小学校5年生を対象とした
出前授業を実施しました。

特殊詐欺被害
を未然に防止
し、新居支店、
常滑支店が所
轄警察署より
表彰されまし
た。

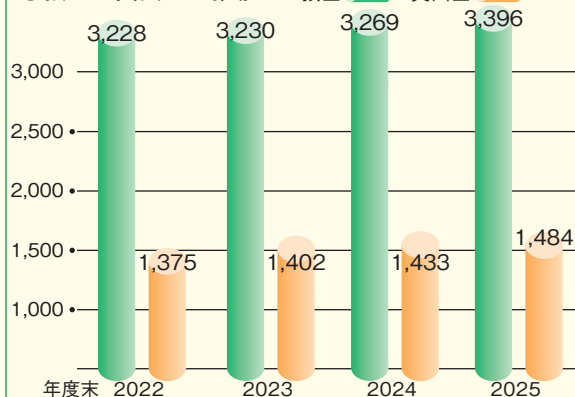


令和8年1月24日
理事長杯少年サッカー大
会にてSDGsの取組とし
て、半田市社会福祉協議会
が運営するフードドライ
ブへ寄附を呼びかけ、関係
者の皆さまから多くの食
品を寄附することができ
ました。

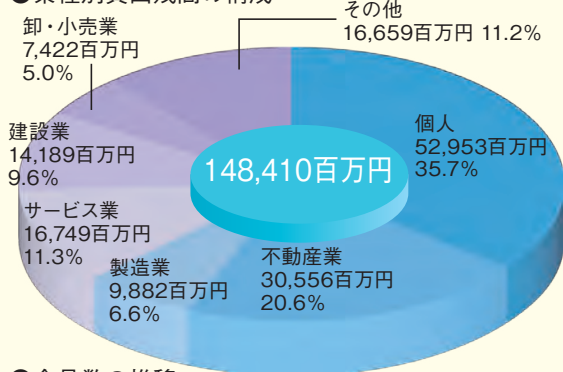
業務の状況

●預金・貸出金の推移

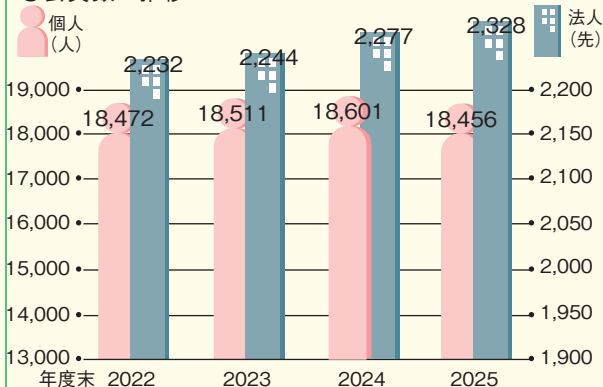
預金 貸出金 (単位: 億円)



●業種別貸出残高の構成

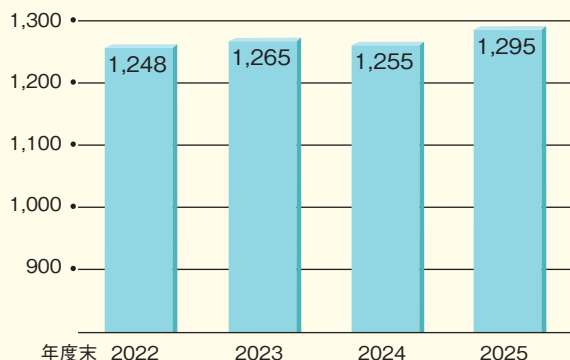


●会員数の推移



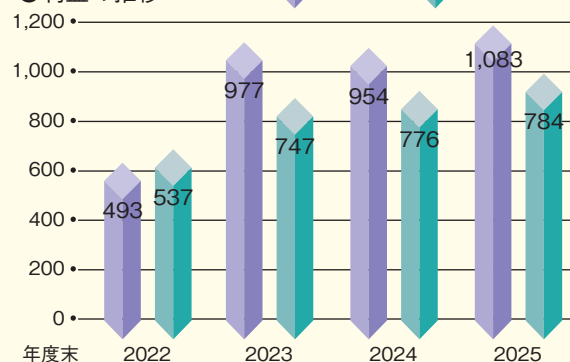
●有価証券残高の推移

(単位: 億円)



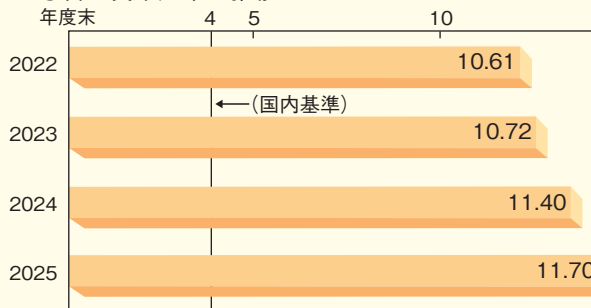
●利益の推移

経常利益 当期純利益 (単位: 百万円)



●自己資本比率の推移

(単位: %)



第96期 貸借対照表

●令和8年3月31日現在

資 産		金 額 (百万円)
科 目		
(資産の部)		
現金	3,996	
預け金	63,647	
預買入金	1,300	
預有価証券	129,553	
国債	8,663	
地方債	23,497	
社債	63,903	
株の他	4,617	
貸出証券	28,871	
貸手形	148,410	
貸付金	144	
貸越金	4,574	
貸越金	133,606	
貸越金	10,085	
貸越金	2,413	
貸越金	172	
貸越金	1,671	
貸越金	5	
貸越金	433	
貸越金	130	
貸越金	3,166	
貸越金	912	
貸越金	2,014	
貸越金	239	
貸越金	96	
貸越金	78	
貸越金	17	
貸越金	968	
貸越金	26	
貸越金	△654	
(うち個別貸倒引当金)	(△348)	
資産の部合計	352,924	

負債及び純資産		金 額 (百万円)
科 目		
(負債の部)		
預金	339,634	
当座預金	7,450	
普通預金	157,535	
貯蓄預金	618	
通定期預金	1,117	
定定期預金	164,809	
その他の預金	5,657	
借入金	2,444	
借入金	184	
借入金	1,128	
未決済為替	182	
未払補てん	465	
未払法人税	3	
未払受取	289	
未払戻金	67	
未払戻金	8	
未払戻金	0	
未払戻金	5	
未払戻金	105	
賞与引当金	84	
退職給付引当金	732	
睡眠預金	94	
偶発損失引当金	6	
偶発損失引当金	12	
偶発損失引当金	26	
偶発損失引当金	341,905	
(純資産の部)		
出資	472	
普通出資	472	
利益剰余金	16,230	
利益準備金	472	
その他の利益剰余金	15,757	
特別積立金	14,670	
(うち土地圧縮積立金)	(36)	
当期末処分剰余金	1,087	
処分未済持分	△0	
会勘定合計	16,702	
その他有価証券評価差額金	△5,683	
評価・換算差額等合計	△5,683	
純資産の部合計	11,019	
負債及び純資産の部合計	352,924	

第96期 損益計算書

●令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	金 額 (千円)	
経 常 収 益		4,945,542
資 金 運 用 収 益	4,007,149	
貸 出 金 利 息	2,184,980	
預 け 金 利 息	298,336	
有価証券利息配当金	1,480,331	
その他の受入利息	43,501	
役 務 取 引 等 収 益	455,188	
受入為替手数料	176,249	
その他の役務収益	278,938	
そ の 他 業 務 収 益	71,453	
国債等債券売却益	32,984	
その他の業務収益	38,468	
そ の 他 経 常 収 益	411,749	
株 式 等 売 却 益	407,727	
その他の経常収益	4,022	
経 常 費 用		3,861,669
資 金 調 達 費 用	513,211	
預 金 利 息	509,863	
給付補てん備金繰入額	2,848	
借 用 金 利 息	499	
役 務 取 引 等 費 用	381,395	
支 払 為 替 手 数 料	65,120	
その他の役務費用	316,275	
そ の 他 業 務 費 用	141,827	
国債等債券売却損	26,111	
国債等債券償還損	114,169	
その他の業務費用	1,546	
経 費	2,494,007	
人 件 費	1,609,151	
物 件 費	788,981	
税 金	95,874	

科 目	金 額 (千円)	
そ の 他 経 常 費 用	331,227	
貸倒引当金繰入額	250,528	
株 式 等 売 却 損	2,244	
株 式 等 償 却	49,352	
その他の経常費用	29,101	
経 常 利 益		1,083,872
特 別 利 益		—
特 別 損 失		634
固 定 資 産 処 分 損	634	
税 引 前 当 期 純 利 益		1,083,238
法人税、住民税及び事業税	361,133	
法 人 税 等 調 整 額	△62,010	
法 人 税 等 合 計		299,122
当 期 純 利 益		784,115
繰越金（当期首残高）		303,657
当 期 未 処 分 剰 余 金		1,087,772

注1.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2.出資1口当たり当期純利益金額 829円59銭



第96期 剰余金処分

科 目	金 額 (円)
当 期 未 処 分 剰 余 金	1,087,772,533
剰 余 金 処 分 額	818,370,407
利 益 準 備 金	△340,000
普通出資に対する配当金	(年4%) 18,710,407
特 別 積 立 金	800,000,000
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	269,402,126

半田市御幸町8番地

半田信用金庫

理 事 長 古 田 明 典
専務理事 齋 藤 秀 幸
常務理事 野 尻 寛 弘
常務理事 新 美 利 彦
理 事 小 栗 弘 成
理 事 岩 橋 俊
理 事 青 木 恵 美 子
監 事 鬼 頭 昌 秀
監 事 近 藤 敏 通
監事(員外) 關 長 松

令和8年3月31日現在

地域金融円滑化のための基本方針

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

1. 取組み方針

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

私どもは、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客さまの抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。

2. 金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を適切に実施するため、次のとおり必要な態勢整備を図っております。

- (1) 態勢整備を図るために理事会等において決議した事項
 - [1] 金融円滑化管理方針および金融円滑化管理規程を策定し、金融円滑化管理に関する組織体制等を定めました。
 - [2] 融資担任役員を金融円滑化管理責任者に任命しました。
 - [3] 金融円滑化の推進・管理をする組織として、金融円滑化管理委員会を設置しました。
- (2) お客さまへの経営改善支援を行うための態勢整備
 - [1] 事業資金・住宅ローン利用者がより相談されやすいよう全営業店・本部(融資部)に窓口(ご返済方法・ご返済変更相談窓口)を設置しました。
 - [2] ご返済見直しに係る意見・要望・苦情は、従来から設置の「お客様相談室」を窓口としています。
- (3) お客さまの事業価値を見極める能力(目利き力)を向上させるための研修等
 - [1] 臨時部店長会議において、全営業店長に対し、地域金融の円滑化に全力をあげて取り組むよう徹底しました。
 - [2] 営業部店長(金融円滑化営業店責任者)および次席者(金融円滑化営業店担当者)を対象に地域金融円滑化に係る研修を実施し、本取組みに関し適切な対応を徹底しました。
- (4) その他

本取組みに対し適切な対応を図るため、全条件変更申込案件の本部報告、謝絶案件等の管理など、管理態勢を一層強化しました。

3. 他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客さまから貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

※お客さまからの貸付条件の変更等に関するご相談は、各営業店のほか次の相談窓口をご利用ください。

・返済見直し相談窓口
融資部 0569-26-6857(直通)

・返済見直し等に係るご意見・ご要望・苦情
お客様相談室 0120-8040-19(直通フリーダイヤル)

受付時間 月曜日～金曜日の営業日 9:00～17:00

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の状況

開示債権額に対する「保全率」は

95.32%

と高水準にあります。

「金融再生法上の正常債権を除く債権額」の合計額は46億9千7百万円で、これらの債権に対しては、担保・保証により41億2千7百万円が保全されています。また、個別貸倒引当金及び一般貸倒引当金として3億5千万円を引き当てており、保全率は95.32%と高水準にあります。さらに正常債権に対しても貸倒損失に備え一般貸倒引当金を十分積み立てており、貸出債権は高い健全性を維持しております。

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

区 分	開示 残高 (a)	保全額 (b)		貸倒 引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
		担保・保証 等による 回収見込 額(c)	担保・保証 等による 回収見込 額(c)			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2024年度	401	401	319	82	100%
	2025年度	179	179	137	41	100%
危険債権	2024年度	4,935	4,651	4,522	129	94.24%
	2025年度	4,416	4,195	3,888	306	94.98%
要管理債権	2024年度	126	126	126	2	100%
	2025年度	100	100	100	1	100%
三月以上延滞債権	2024年度	34	34	34	0	100%
	2025年度	12	12	12	0	100%
貸出条件緩和債権	2024年度	91	91	91	1	100%
	2025年度	88	88	88	1	100%
小計 (A)	2024年度	5,463	5,181	4,967	213	94.83%
	2025年度	4,697	4,477	4,127	350	95.32%
正常債権(B)	2024年度	137,988				
	2025年度	143,821				
総と信残高(A)+(B)	2024年度	143,451				
	2025年度	148,518				

(注) 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

6.「正常債権」(B)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

7.「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

8.「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

9.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるものと並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借借契約によるものに限る。)です。

営業エリア



店舗のご案内

半田市	本店営業部	御幸町8番地	(0569)21-2411
	乙川支店	乙川畑田町2丁目21番地	(0569)21-4331
	成岩支店	昭和町4丁目72番地	(0569)23-4011
	住吉町駅西支店	出口町1丁目56番地の9	(0569)23-1311
	新居支店	新居町1丁目41番地の3	(0569)29-1431
東海市	成岩本町出張所	成岩本町4丁目47番地	(0569)21-2353
	横須賀支店	高横須賀町6丁目164番地	(0562)32-2151
	上野支店	富木島町伏見1丁目18番地の3	(052)604-1581
大府市	名和支店	名和町2丁目60番地	(052)601-2741
	大府支店	中央町3丁目27番地の2	(0562)46-2295
	共和支店	共和町3丁目16番地の17	(0562)47-8151
知多市	知多支店	新知字樋ノ口3番地の3	(0562)33-1311
	巽ヶ丘支店	巽ヶ丘2丁目112番地	(0562)34-7711
名古屋市	名古屋南支店	南区汐田町12番28号	(052)821-9158
東浦町	東浦支店	東浦町大字石浜字御保田10番地の7	(0562)83-6301
阿久比町	阿久比支店	阿久比町大字卯坂字富士塚58番地	(0569)48-6711
	武豊支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
武豊町	武豊中央支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
	美浜支店	美浜町大字奥田字北太西17番地1	(0569)87-3251
常滑市	常滑支店	常滑市新開町5丁目10番地	(0569)36-1811

●はんしん相談プラザ 半田市昭和町1丁目16番地 (0569)32-3310

●店外キャッシュコーナー設置場所

半田市／半田市役所、ピアゴ半田店、パワードーム半田、アオキスーパー乙川店、イオン半田店、昭和町出張所(はんしん相談プラザ内)

東海市／太田川駅、ヤマナカ高横須賀店

大府市／アピタパワー大府店

知多市／イトーヨーカドー知多店、スーパーセンターオークワ知多店、平和堂知多店

東浦町／ファミリーマート東浦役場前店

阿久比町／阿久比町役場、アピタ阿久比店

武豊町／武豊支店出張所、MEGADON・キョーテUNY武豊店

●信用金庫共同設置ATM

名古屋市／JRセントラルタワーズ

桜通口キャッシュコーナー

スカイシャトルキャッシュコーナー

常滑市／中部国際空港(セントレア)

アクセスプラザキャッシュコーナー

新美南吉の世界



2025年度半田信用金庫主催の
「キッズ絵手紙コンクール」に
ご応募いただいた作品の中から、
6つの入賞作品を掲載しております。



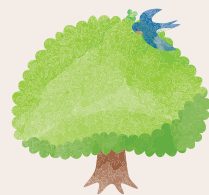
「でんでんむしのかなしみ」福田沙和さん



「ごんぎつね」加藤世夏さん



「あかいろそく」那須美乃利さん



「木の祭り」中島恵成さん



「かにのしょうばい」大西虎徹さん



「ごんぎつね」木下陽夏乃さん